

まんが de 発見

滋賀県立大学 やまだ りほ 山田梨穂さん

男性と保育士



アドバイザー派遣

女性に参画してほしいけど、その方法が分からない...そんな自治会・地域づくり協議会の皆さまで、専門的な知識や経験のあるアドバイザーを派遣しています。ぜひご活用ください！

▲詳細

長浜市地域における女性の参画推進事業実施中！

教えて！三成くん

身近な「地域の疑問」に三成くんが答えるコーナー！

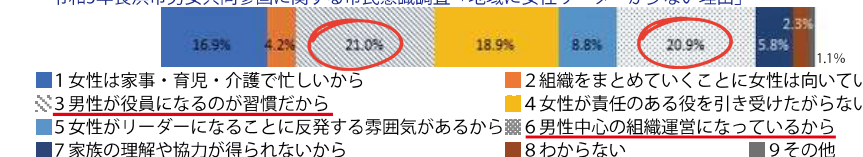
長浜市観光PRキャラクター 三成くん

今日お父さんは自治会の役員の集まりに行くの。おじいちゃんも昔よく行ってたし、自治会の役員って男の人が多いのかな？教えて三成くん！

長浜市の自治会役員を見ると、まだまだ男の人の割合が高いなり。(参考：市内自治会長の女性比率2.1%／滋賀県調べ 令和6年4月1日現在)

どうして男の人の割合が高いの？

理由はいろいろあるけど、長浜市の調査「地域に女性リーダーが少ない理由」を見てみるなり！



地域活動が男性中心となっているのは昔からの慣習で「そういうもの」という無意識の思い込みが影響しているからかもしれないなりね。

「無意識の思い込み」って何？どんなことなの？

「無意識の思い込み」はアンコンシャス・バイアスとも言われ、自分自身には気づいていない「ものの見方やとらえ方のゆがみや偏り」のことで、固定的な性別役割分担(男だから、女だから等)を生んだり、社会構造に影響したりするなり。また次の世代に継承され続けている現状もあるみたいなりよ。



私は大きくなったら、生まれ育ったまちのまちづくりに関わりたいけど...

未来を担うみんなが住む長浜市。女性、若者など地域に住むいろいろな人が地域づくりに関わっていくことで、よりオープンで、活気ある地域づくりが進んでいくといいなりね！そのために、これまでの「当たり前」を大人も、そしてみんなも一度見つめなおしてほしいなりよ！市では、地域の女性参画を進めているから、チェックしてみるなり～！

ともまち新聞

女性参画でともにまちづくり
第2号

無くそう思い込み、守ろう個性
みんなでつくる、みんなの未来。
内閣府男女共同参画局
男女共同参画週間キャッチフレーズ(令和5年度)

発行
長浜市
市民活躍課
☎(65)8711

「ともまち新聞」の作成には
ジェンダーを学ぶ「滋賀県立大学京楽ゼミ」の皆さん
に参画いただいています。

今回インタビューにご協力いただいたのは、新庄寺町で自治会活動に携わる二人の女性です。

学生にとって、自治会の活動は遠い存在でした。しかし今回、お二人のお話をうかがうことで、地域の仕組みや役割について学ぶ貴重な機会となりました。

新庄寺町は、市内でも特に規模の大きな自治会であり、新しく入ってくる人も多い地域です。三田さんは令和7年度の自治会長、岩越さんは事務員として。

お二人とも前向きで温かい人柄が印象的で、地域への思いが伝わってきました。今回のインタビューを通じて、筆者自身も「もつと地域のことを知りた」と考えるようになりました。

三田さん(右奥) 岩越さん(右手前)

▲インタビューを受ける

三田さん(右奥) 岩越さん(右手前)

三田さんによれば、自治会長の役割はくじ引きで決まったそうです。当初は不安もあったとのことですが、周囲の支えもあり、今では「やってよかった」と感じていると話していただきました。その理由は、実際に関わってみることで、自治会内のことをより深く知ることができたからだそうです。

自治会の活動は、身近な生活を支え、地域をより良くしていくためのものです。それは、自分自身や家族、そして地域に住む人々にとって、なくてはならない存在だとお話をうかがって感じました。三田さんと岩越さんは、「災害などの万一の事態に備え、備蓄品の確保を進めていきたい」と熱く語っておられました。

て10年にわたり活動されています。

三田さんによれば、自治会長の役割はくじ引きで決まったそうです。当初は不安もあったとのことですが、周囲の支えもあり、今では「やってよかった」と感じていると話していただきました。その理由は、実際に関わってみることで、自治会内のことをより深く知ることができたからだそうです。

自治会の活動は、身近な生活を支え、地域をより良くしていくためのものです。それは、自分自身や家族、そして地域に住む人々にとって、なくてはならない存在だとお話をうかがって感じました。三田さんと岩越さんは、「災害などの万一の事態に備え、備蓄品の確保を進めていきたい」と熱く語っておられました。

地域の女性参画 ヒントを見つけに、
大学生が地域に飛び出しインタビュー！
地域のキラキラさん見いづけた！
周りの支えと共に
自治会活動は、身近な地域を知る貴重な経験

新庄寺町 自治会長 三田 美保子さん
事務員 岩越 陽子さん

文 滋賀県立大学 村居良夏さん